

# 日本ショーペンハウアー協会 第26回全国大会（2013年度）

開催日：2013年11月30日（土）

会場：立正大学大崎キャンパス（東京）

学術情報センター（11号館）6階（会場教室は当日掲示します）

## 1. 大会プログラム

大会参加費：会員（日本ショーペンハウアー協会、日本シェリング協会）は無料、  
非会員は1,000円（※公開講演のみの参加は無料）

開場（9:30）

開会の辞（10:00）事務局

研究発表（10:00～11:20）

1. 「トーマス・ブッデンブロークの「ショーペンハウアー体験」  
—『ブッデンブローク家の人々』における『悲劇の誕生』受容—  
別府陽子（大阪大学大学院）  
司会：伊藤貴雄（創価大学）
2. 「[Δι' ἐνεργείας ἐς ἀργίαν] [活動を通じて静寂へ]  
—イタリアにおけるショーペンハウアー受容の一側面—カルロ・ミケルシュテッターの思想」  
エンリコ・フォンガロ（東北大学）  
司会：齋藤智志（杏林大学）

昼食・休憩（11:20～13:00）

この間（12:00～13:00）に評議員会・理事会（合同）を開催（各自で昼食をお済ませの上ご参集ください）

会員総会（13:00～13:30）

公開講演（13:40～14:40）

「Beauty in the Aesthetics of Schopenhauer and Nishida Kitarô」

ステイーブ・オーディン（ハワイ大学）

司会：高辻知義（東京大学名誉教授）

日本ショーペンハウアー協会・日本シェリング協会共催シンポジウム（14:50～18:00）

「シェリングの Ungrund とショーペンハウアーの Grundlosigkeit」

提題

「これまでのシェリングの Ungrund 概念の研究状況からみた Ekstase への道」

菅原 潤（長崎大学）

「ショーペンハウアーにおける無根拠としての意志の自存性」

高橋陽一郎（日本大学）

「意志の Grundlosigkeit と Ekstase：ショーペンハウアーとシェリング」

板橋勇仁（立正大学）

司会・コメンテーター：岡村康夫（山口大学）、後藤正英（佐賀大学）

閉会の辞（18:00）

会長 高辻知義（東京大学名誉教授）

懇親会（18:20～20:00）（懇親会費：5,000円）

## 2. 会場案内



〒141-8602  
東京都品川区  
大崎 4-2-16

五反田駅西口・大崎駅北改札西口より徒歩5分



東海道新幹線の下り駅



大会（理事会）会場  
学術情報センター（11号館）  
6階  
（会場教室は当日掲示します）

「山手通り」に面した入口の  
シースルーエレベーターで  
お上がりください。

必ずこの入口からお入りください

※詳細は、立正大学HP (<http://www.ris.ac.jp/access/osaki/ndex.html>) をご参照ください。